

知り合う

あなたには、健康を維持するための習慣はありますか？それは、どのような習慣ですか？その事ができなかったとき、どのように感じますか？

聖句 – コロサイ人への手紙 2:1-10 (聖書協会共同訳)

1 あなたがたとラオディキアにいる人々のため、また、私とまだ直接顔を合わせたことのないすべての人のために、私がどれほど苦闘しているか、知ってほしい。2 それは、彼らの心が励まされ、愛によって結び合わされ、溢れるほど豊かな洞察を得て、神の秘義であるキリストを深く知るようになるためです。3 知恵と知識の宝はすべて、キリストの内に隠されています。4 私がこう言うのは、あなたがたが誰にも巧みな議論でだまされないようにするためです。5 私は、体では離れていても、霊ではあなたがたと共にいて、あなたがたの秩序とキリストに対する堅い信仰を見て喜んでいます。6 あなたがたは、このように、主キリスト・イエスを受け入れたのですから、キリストにあって歩みなさい。7 キリストの内に根を下ろし、その上に建てられ、教えられたとおり信仰によって強められ、溢れるばかりに感謝しなさい。8 空しいだまし事の哲学によって、人のとりこにされないように気をつけなさい。それは、人間の言い伝えに基づくもの、この世のもろもろの霊力に基づくものであり、キリストに基づくものではありません。9 キリストの内には、満ち溢れる神性がことごとく、見える形をとって宿っており、10 あなたがたは、キリストにあって満たされているのです。キリストはすべての支配と権威の頭です。(聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018)

学び

1. パウロはコロサイとラオディキアの教会のために祈るという行為を、苦悶という言葉で表現しています。なぜこの言葉を用いたのでしょうか。(1節)

   a. 彼の祈りの要点は何ですか？少なくとも2点あります。

2. コロサイの教会に対するパウロの関心は何ですか。(4節)

   a. どのような欺瞞がこのようなことを引き起こすのですか？(8節)

3. そのような欺瞞を阻止するために、パウロはどのような指導をしていますか。(6節)

   a. そのために、彼はどのような3つの行動を取るように指導していますか。

4. パウロは、すべてが成し遂げられるという希望と信頼を強めるために、どのような霊的真理を説いていますか？

分かち合い: 本質的でないことに気を取られすぎて、全体像を見落としていることに気づいたことはありますか。そのようなことは、日課や習慣であったりします。それらはキリストと関係があるかもしれませんが、本質的な（キリストに基づく）ことではないこともあります。

あなたはそのような雑念からどのように立ち直りましたか？キリストとの歩みの中で、このような経験があれば分かち合ってください。

成長

今日学んだことを踏まえて、祈りの中で：

- ❖ 何を告白できますか？
- ❖ 神のどんなところを心から賛美できますか？
- ❖ 神に感謝できることは何ですか？
- ❖ 主により仕えるにはどうしたらよいでしょうか？